香港特別行政区政府
InvestHK投資推進局

企業空間で
カルチャーを創造する

乃村工藝社は香港でのプレゼンスを活用し、付加価値とユニークな体験を提供するブランド空間の構築を通じて、顧客の広東・香港・マカオ大湾区(GBA)市場への進出を支援します。

株式会社乃村工藝社（以下、乃村工藝社）は商業施設、美術館などの文化施設、公共エリア、商業施設、企業のショールーム、展示会・イベントの空間を創造してきました。近年では、パフォーマンス空間やデジタル・コンテンツ制作も手掛け、企画・設計から施工にいたるまで全てのサービスをワンストップで提供しています。

同社の香港支店は1985年に設立され、日本の本社が直轄で管理しています。また、同社は2004年に中国本土に現地法人の乃村工藝建築装飾（北京）有限公司を設立し、北京、上海、成都、深圳にオフィスを展開しています。

香港に拠点を置くことで、同社は中国本土でプロジェクトを進めている香港の顧客とスムーズにコミュニケーションをとり、香港をGBA市場へのゲートウェイとして機能させています。また、優れたインフラ環境により、日本と香港間でコミュニケーションがとりやすいのも、香港に拠点を置く魅力の一つです。

GBAでブランド認知度を向上

乃村工藝社の顧客の多くはGBAが持つ可能性を認識しており、同市場に参入または事業拡大する最中にあります。ワンストップ空間創造企業として、同社の香港支店は日本本社のデザイン・チームと連携して、企画・設計サービスを同地域で提供します。続いて、深圳オフィスが最初の設計に基づき、現地の建築規制に準拠して施工します。香港 - 中国本土間の移動が制限されている現在でも、深圳の社員が現地でのサポートや工場でのサンプル検査を行うことができ、乃村工藝社の事運営上の大きなメリットとなっています。

商業空間の創造は同社の得意分野であり、GBAでの事業展開の出発点としています。香港では、日清食品からの委託を受け、尖沙咀の「香港カップヌードル博物館」プロジェクトのプランニング、インテリア・デザイン、建築、デジタル・コンテンツ制作を担いました。同社が創る商業空間は、売り買いをする単なるマーケットプレイスではなく、顧客にブランドメッセージを伝え、コミュニケーションを図る企業のPR施設のように機能しています。

コロナ禍において、同社はゼロから空間を創造するだけでなく、空間を活性化し顧客を惹きつけるため、物理的空間に何が必要かという議論を活発に行い、その能力を発揮してきました。日本のクリエイティブ・チームとスペシャリストは、企画段階から香港支店と協業し、様々な角度から空間を作り上げ、その空間でしか味わえない体験や価値を提供しています。

香港を通じて顧客と共に成長する

現在、乃村工藝社の香港支店には7名、乃村工藝建築装飾（北京）有限公司には約100名のスタッフがいます。顧客が香港から深圳や広州などGBA内の地域に進出する場合、同様のチーム構成と人材で対応します。最終的に、同社は日本で提供しているのと同じ幅広いサービスをGBAの顧客にも提供することを目指しています。

インベスト香港は、香港のインテリア・デザイン分野に関する情報、中小企業に対する支援対策および最新の開発プロジェクトに関する情報を乃村工藝社に定期的に提供しています。また、同局主催の交流会やクリエイティブ産業の意見交換会等に同社を招待し、ご参加頂いています。乃村工藝社が香港とGBAの全域で、企業ブランドや文化的ブランドに新たな体験をさらにもたらし、付加価値を顧客に提供できるよう、同局は今後も支援サービスを提供します。

> **“様々な文化が交錯し新たな文化が生まれるGBAが、世界中の関心を集めることは疑う余地がありません。そのようなグローバル都市の発展に関わることは、私にとって貴重な財産です。”**
>
> **株式会社乃村工藝社**
> **香港支店長**
> **杉村宣哉氏**

乃村工藝社

- 乃村工藝社は商業施設、美術館等の文化施設、公共エリア、企業ショールームに対し、企画・設計から施工までのサービスをワンストップで提供する空間創造企業
- 香港支店は、日本の本社の直轄下にあり、中国本土の子会社とジョイント・プロジェクトの設計から施工まで共同で取り組む

nomurakougei.co.jp